

2019年4月23日

各 位

株 式 会 社 ア ビ ヅ
三井住友ファイナンス&リース株式会社
SMFL みらいパートナーズ株式会社

設備・プラント処分元請事業における新会社設立について

株式会社アビヅ（代表取締役社長：瀬田 大、以下「アビヅ」）、三井住友ファイナンス&リース株式会社（代表取締役社長：橘 正喜、以下「SMFL」）、SMFL みらいパートナーズ株式会社（代表取締役社長：寺田 達朗、以下「SMFL みらいパートナーズ」）は、中古物件売買及びその周辺事業の拡大を目的として、設備・プラント処分元請事業に参入することに合意しました。事業開始は5月を予定しています。

具体的には、アビヅと SMFL みらいパートナーズが合弁で新会社「株式会社 SMART」を設立し、新会社で設備・プラント処分の元請業務を行います。SMFL のリース期間満了物件や顧客が所有する不要となった機械・設備で、再使用可能なものは SMFL が中古売買などの活用を、再使用できないものは新会社が買い取りまたは引取りを行います。新会社では、処分する機械・設備から金属スクラップや廃プラスチックなどの有価物と産業廃棄物に仕分け、スクラップ業者への売却および処分業者への引き渡しを行い、再生利用と廃棄物の発生抑制および適正な最終処分を行います。

本件により、不要となった機械・設備の再販・再資源化事業を強化していきます。さらに、高度経済成長時に建築され老朽化した工場設備・施設の処分に際して解体撤去工事も含めたサービスをワンストップでスピーディーに提供することで、取扱量の増加とスクラップなど有価物の販売力を強化していきます。また、設備更新時における環境配慮型設備へのファイナンスサービスの提供など、機械・設備の新規導入をサポートしていきます。

アビヅは培ってきた解体撤去工事の技術と各種金属及びプラスチック等の再資源化及び資源販売のネットワークを活かし、日本全国で発生する不要となった機械・設備を安全かつ低コストで処理することによりワンストップサービスを提供し資源循環に貢献してまいります。

SMFL および SMFL みらいパートナーズは、リース会社ならではの多岐に渡るモノに対する知見やノウハウを活かし、リユース、リサイクル、リデュースの 3R 活動を推進することで、循環型社会の実現に貢献してまいります。

新会社の概要

商号	株式会社 SMART (英語表記: SMART Incorporated)
本社所在地	愛知県名古屋市港区昭和町 14 番地の 24
代表取締役	佐野拓也
株主	アビヅ 51%、SMFL みらいパートナーズ 49%
資本金	1 億円
事業内容	設備・プラント処分元請事業

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社アビヅ 管理部管理課 小池 TEL052-619-6600
三井住友ファイナンス&リース株式会社 企画部広報 I R 室 五十嵐 TEL 03-5219-6334

以 上